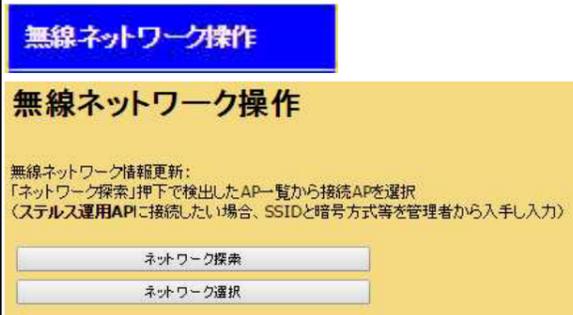


[4] れんら君の無線LAN設定を行う

設定画面の左側にある無線ネットワーク操作からアクセスポイントの設定を行います。



れんら君にはセキュリティが設定されておりアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。

れんら君 UNC-WRP06(A)は無線LANに接続して使用します。このれんら君は無線接続しか備えていませんので、**無線接続設定に失敗すると、れんら君を工場出荷時設定に初期化してもう一度設定をやり直さなければなりません。**そこで、先ず最初に無線LAN設定を行います。もしも、設定に失敗したときは、れんら君を工場出荷時設定に初期化してください。

「ネットワーク探索」をクリックすると、周囲にある無線LANのアクセスポイントを検出して表示します。（もしも、すでに無線LAN設定が済んでいる場合は、接続している無線LANのアクセスポイントは一覧に表示されません）



上図のように検出できた無線LANの親機（アクセスポイント）のSSIDが表示されます。接続したいSSIDをクリックしてください。「ネットワーク探索」で接続したいSSIDが出てこない場合、「ネットワーク選択」で子機にチェックし、SSIDを入力、パスワードの方式を選択しJoinをクリックしてください。



ここでの例は、無線LANアクセスポイントの暗号化がWEPのときです。

注意 パスワードは、アスキー入力（文字列）しか入力できません。HEX暗号化キー（16進数）には対応していません。

OKをクリックすると

[5] れんら君のメールサーバーを設定する

（れんら君をインターネットにつなげる為の設定）

1. 左の列にある「E-Mailパラメータ設定」をクリックしてメールサーバーの設定を行います。



左図はれんら君専用メールアカウントを使う場合の例です。お客様が契約されているプロバイダなどの用紙等でご確認ください。一般的には「Port」は「25」または「587」であり、チェックボックスには「USE Auth・Login」だけチェックの設定になります。他の項目はプロバイダ等の資料をご確認ください。

SMTP Server : SMTPサーバーを入力します。
 Port : メールの送信ポート番号を入力します。
 SMTP Authentication : 認証の種類をチェックします。
 送信リトライ間隔 : メール送信に失敗したとき、再送信するまでの時間の間隔を入力します。
 送信リトライ回数 : メール送信に失敗したとき、再送信する回数を入力します。
 保守用通知先アドレス : メールアドレスを入力します。
 User Name : メールアカウント名を入力します。
 Password : メールパスワードを入力します。
 UNIT Domain名 : 任意の名前を入力します。特に変更の必要はありません。



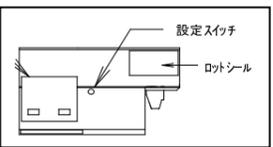
となります。設定はれんら君に書き込まれました。電源を再投入してください。またメンテナンスパラメータ設定のRebootからも電源の再投入が出来ます。



電源を再投入して数十秒経った後、PWR_LED,STAT_LED が緑点灯なら無線LANアクセスポイントの接続に成功しました。赤点滅が起これば、設定ミスにより無線LANアクセスポイントに接続できていません。工場出荷時設定に初期化してください。

初期化の方法は次のようになります。

- ① 本製品のACアダプタを抜いて電源を切ります。
- ② 本製品背面の設定スイッチを押しながらACアダプタを挿し、STAT_LEDが緑点滅になるのを確認後、スイッチを離します。
- ③ 再度設定スイッチを長押し、PWR_LEDが赤点灯になったら離します。
- ④ PWR_LEDとSTAT_LEDが緑点灯になれば初期化完了



初期化した後はもう一度、2 れんら君設定の準備 から設定をやり直してください。

れんら君のアクセスポイントの接続が成功したら、PC側の無線LAN接続先を設定したアクセスポイントに変更し、れんら君サーチで設定ページに接続して、5.れんら君のメールサーバーを設定するに進んでください。

注意 設定に急ぐと画面が硬直することがあります。クリック間隔は1秒以上空けてください。

れんら君専用メールアカウント

れんら君を使用するにあたり、れんら君用のメールアカウントをお客様側でご用意される場合、使用するメールサーバーの仕様変更に伴う利用制限リスクがどうしても発生してしまいます。しかし「れんら君専用メールアカウント」なら、このような運用途中での利用制限発生リスクを減らし、れんら君を安心して長くご使用頂ける環境をご提供する事ができます。専用アカウントなので各設定項目も明確でスムーズな設定が可能。さらに不明点が出た際のお問い合わせでも、アカウント自体がNKEから供給されているため、スピーディーな問題解決ができ、専用アカウントならではの利便性をご提供する事ができます。

■価格		
初期設定費	¥500	アカウント作成にかかる初期費用です。
年間利用料	¥1,000（1年契約）	1年間の利用料金です。契約年数分の一括支払いとなります。
契約年数	1年契約 / 2年契約 / 3年契約	

※契約は自動更新型ではありません。契約期限が近づきましたら継続利用のご確認案内をお送りさせていただきますので、継続利用される場合は改めて「継続利用申請」にてご注文を頂く必要があります。なお「継続利用申請」に初期費用はかかりません。

購入はこちらから
<https://nke.co.jp/ec/network/renra/n0029.html>

Eメールパラメータ設定では以下のように設定してください
 SMTP Server : smtp.nke-renrakun.net
 Port : 587
 Use Auth・Login にチェック
 保守用通知先アドレス : *****@nke-renrakun.net
 User Name : nke.renrakun.*****
 Password : パスワード

入力が完了したら「Set」を押してください。正しくメールサーバの設定が出来たかを確認するために、「E-Mail TEST発行」からテストメールを行ってください。



メールの送信が成功したか確認できる宛先にテストメールを送信してください。送信失敗した場合、Eメールパラメータ設定の各項目が正しく入力されているか、ネットワーク環境に問題がないか確認してください。

[6]れんら君から送るメールの設定をする

1. 左の列にある「イベントパラメータ設定」をクリックしてメール設定を行います。

れんら君は入力接点の変化を検出してメールを送信します。入力は単独で機能しますので別々に設定します。



監視接点選択
設定する監視接点を選択します。
Contact00：入力0 Contact01：入力1

監視要因選択
入力がどのようなようになったときにメール送信するか設定します。
注意要因：入力が入ったときに送信
復帰要因：入力がかれたときに送信
要因検出禁止：入力がかれた後、次に入力を検知できるようになるまでの間、入力を禁止する時間の設定

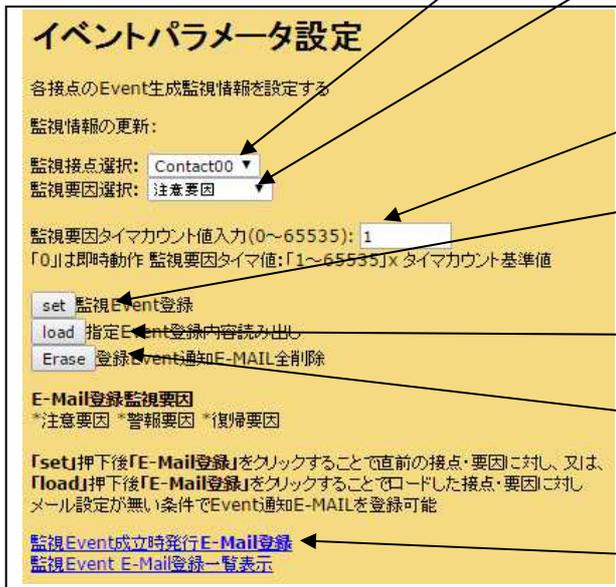
監視要因タイマカウント値入力
入力が何秒続くとれんら君がメールを送信するか設定します。
設定時間を入力。100の時100秒の設定となります。

set
入力した監視 Event の情報を登録します。

load
上記で設定した Event の登録内容を読み出します。
登録内容の変更や各接点の Event E-Mail 設定を行うときは登録内容を読み出してから行ってください。

Erase
れんら君に書き込まれているメールデータを一括削除します。注意要因、復帰要因の監視要因タイマカウントの値も削除されます。

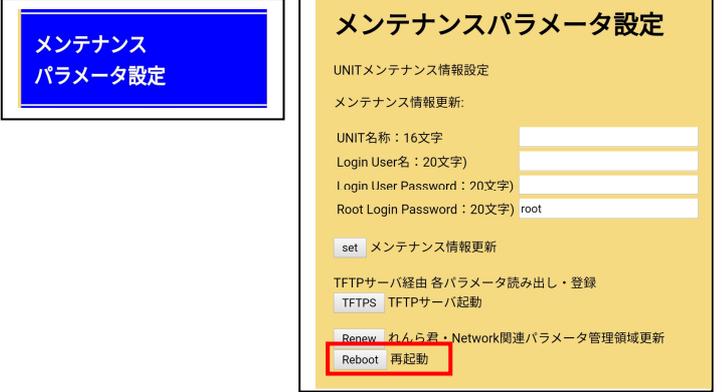
監視 Event 成立時発行 E-Mail 登録
set した監視 Event で送信される E-Mail 内容を設定します。
クリックすると **E-Mail 設定画面** が出てきます。



↑ [6]の続き

以上で、一つ目を選択した「監視接点」「監視要因」の設定が終了しました。必要であれば引き続き「イベントパラメータ設定」に戻り、設定していない「監視接点」「監視要因」を選択し、設定してください。

必要な設定が完了したら、設定反映するために本体の再起動が必要です。電源を再投入するかメンテナンスパラメータ設定から Reboot をしてください。



メールを登録します。メールは「注意要因」（入力が入ったとき）、「復帰要因」（入力がかれたとき）それぞれ3通まで登録できます。

設定した後、「set」をクリックすればメールが登録されます。一度登録した内容を確認したいときは、その確認したい登録メール番号を選択し「load」をクリックして読み出してください。登録内容を変更したいときは、「load」をクリックして内容を読み出し、「delete」をクリックして登録内容を削除し、変更点を入力してください。

注意 設定に急ぐと画面が硬直することがあります。クリック間隔は1秒以上空けてください。

これで監視接点の注意要因について設定が終わりました。必要であれば復帰要因も設定ください。また、接点の入力1についても同様に設定ください。

NKE株式会社 **NKE**

サポートダイヤル : 0120-77-2018
 ホームページ : http://www.nke.co.jp/
 サポートメール : promotion@nke.co.jp